



小国中だより

小国町立小国中学校
令和2年11月9日
文責 八木幸夫

交通安全ありがとう運動 止まってくれた車に「おじぎ」で 「ありがとう」の気持ちを伝えよう

本県では、道路を横断する歩行者を保護する意識を高め、交通安全意識を高めるために、歩行者が横断歩道で停止してくれたドライバーにおじぎや手振りなどの動作で「ありがとう」の気持ちを伝える「交通安全ありがとう運動」が推進されています。本校にも、地域の方から「横断時に、おじぎをしてもらい、気持ちがよかった。素晴らしいですね。」という連絡をいただくことがあります。ゆずり合い、感謝する気持ちを大事にしたいものです。

立冬を迎え、間もなく雪も降る時期となりました。夕方5時を過ぎれば真っ暗な状態になります。あらためて、「交通安全ありがとう運動」の趣旨を理解し、行動に移しながら、交通安全意識を高めていきたいものです。

また、保護者の皆様には、ドライバーとして歩行者優先の意識を高めていただき、横断歩道で一旦停止して歩行者を優先的に横断させていただき、横断歩行者保護行動にご協力をお願いいたします。

【小国中生として、こんな行動を心がけましょう】

- 1 できる限り信号機のある交差点を横断しましょう。
- 2 信号機のない横断歩道を横断しようとする場合は、手を上げて横断する意思表示を行いましょう。
- 3 横断歩道で停止してくれたドライバーに対して、軽くおじぎをして「ありがとう」の感謝の気持ちを表しましょう。

【保護者の皆様をお願いいたします】

横断歩道では一旦停止し、歩行者の横断を優先させてください。忙しい中、気が急ぐ場合もあるかと思いますが、そういう時に事故を起こしやすいものです。ゆとりを持って歩行者保護を優先させていただくようお願いします。

本校では、11月9日（月）から12日（木）まで職員による下校時の交通安全指導を実施します。交通安全意識を高め、事故のない登下校に努めましょう。

小国中生の頑張り

東北中学校新人体育大会ホッケー大会 第3位 川西中Bチーム
齋藤愛佳（1-2）

齋藤愛佳さんは部活動の代替活動として、ホッケークラブの一員として活動しています。この度、川西中学校のホッケー部の1年生チームの一員として東北大会に出場し素晴らしい成績を収めました。